

令和4年8月 第9回南部町教育委員会 議事録

開催日時 令和4年8月25日(木)
午後1時30分～午後4時20分
開催場所 南部町役場天萬庁舎2階会議室
出席者 福田教育長・井上委員・板委員・瀬田委員・畠委員
説明員 岩田教育次長、水嶋総務・学校教育課長
書記 加藤課長補佐
欠席委員 なし

	【開会 午後1時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. 挨拶】
教育長	開会挨拶
	【3. 非公開案件決定】
	7. 専決処分Ⅱ 9. 報告Ⅱ
	【4. 議事Ⅰ】
教育長	議案第39号「令和3年度南部町教育行政施策の点検・評価」について
次長	資料説明
委員	今後の部活動は、土日については教員の指導ではなく、全て地域実施とするのか。
教育長	いきなり全てを地域で実施することはできないし、そのような実施も考えていない。 学校の実情を鑑みた上での、各部活動個別の対応となる。
委員	地域実施となった際の指導者報酬はどうなるか。
教育長	部活動指導員の報酬については、当面国や県の補助金での対応となる。 財源があるうちは、そこからの支給となるが、いずれは保護者負担ということも 現実となるのではないか。
委員	団体競技のチーム構成については、どのようなものとなるか。
教育長	単一校で構成できない場合は、町での合同チーム、郡内での合同チームなどがある。 これまでの学校部活動という概念、考え方そのものを考え直す必要がある。 令和5年度からの3年間で、町としても部活動の在り方、ねらい、目的の再考・整理を 行っていく。
委員	不登校についての意見として、どのようなものが出されたか。
教育長	一例ではあるが、「原因の特定はできないものか？」という質問があった。 特定は難しいが、SSWの活用などが対策としてあげられる旨、回答している。 本資料については、議会に提出するまでの期間は微修正は可能であるので 何か気づかれたことがあればご意見をいただきたい。
教育長	議案第39号「令和3年度南部町教育行政施策の点検・評価」について異議はないか。
全委員	異議なし。
教育長	議案第39号「令和3年度南部町教育行政施策の点検・評価」については承認とする。
教育長	議案第40号「南部町就学援助費給付世帯生活支援特別給付金支給要綱の制定」に ついて

課長	議案P.4-5及び、当日配布資料(議案第40号)説明
	子育て支援課によるひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯を対象とした給付金、
	福祉事務所によるひとり親世帯を対象とした給付金、このどちらにも該当しない
	就学援助世帯にも届けるため、このたび南部町で本要綱を作成した。
	実施に当たっては、申請方式で行い、重複支給がないよう調査も行う。
委員	町長による最終決定となっているが、教育委員会の決定したことを町長が審査する
	流れはシステムとしておかしくないか。教育長抜きでの決定には違和感を覚える。
教育長	教育委員会に移譲されている権限であり、こうした要綱の制定は行えるものである。
	ただ、各世帯への振り込みは教育長ではなく、南部町から行われることとなるため、
	町長を申請先とせざるを得ない。
	就学援助の枠の中で行うために、教育委員会が定め、申請先は町長という制度に
	なったことをご理解いただきたい。
教育長	議案第40号「南部町就学援助費給付世帯生活支援特別給付金支給要綱の制定」に
	ついて異議はないか。
全委員	異議なし。
教育長	議案第40号「南部町就学援助費給付世帯生活支援特別給付金支給要綱の制定」に
	ついては承認とする。
	【5. 議事Ⅱ】
	なし
	【6. 専決処分Ⅰ】
	なし
	【8. 報告Ⅰ】
教育長	①月例報告
	議案P.2説明
	町内では大きな事件事故が起こることなく、2学期を迎えることができた。
	なお、この期間内に荻野目洋子さんが南部町を舞台にしたテレビ番組の収録に
	来町された。南部町の子どもたちと昆虫採集をする様子などが放映予定なので、
	放映日等が決まったらお知らせする。
課長	②事務局関係
	○新型コロナウイルス感染症対策に対応した取組について
	会議案資料(8月25日)P.1-2 説明
課長	③総務・学校教育課関係
	○鳥取県夏季総合体育大会及び中国大会結果について
	会議案資料(8月25日)P.3-6 説明
	○各学校運営について
	<南部中学校>
校長	2学期始業式を迎えたが、コロナ関係での一部自宅待機の生徒もあり全員は揃わ
	なかったが、多くは元気な姿が見られた。
	行事が多くあるため、感染対策を1段階上げて対応実施していく。
	別添資料説明(令和4年度南部中グランドデザイン等)

委員	マニフェストの各項目に対する対策は学校経営方針の重点努力目標でよいか。
	学校行事の中止等もある中で、対策あるいは代替案も含めて考えてほしい。
校長	状況を変えられない中で、昨年度体育祭の半日開催に向けて教員と生徒で協議して
	プラン変更をして実施したことは、よい経験、自信となった。
	今年の体育祭、文化祭も同様にしていきたい。
委員	学力向上との関連で、メディア利用と家庭学習の習慣について、どのような手立てを
	立てているか。
校長	出された各教科の課題には取り組んでいるが、力がついていないのが実情である。
	メディア利用についても同様である。
委員	重点目標では、メディアに触れられていないが、継続して取り組んでいただきたい。
教育長	南部中学校の宿題量は適正か。
校長	小学校と違い、各教科担任が個々に出しているため、若干多めという感がある。
委員	先生方の様子についてうかがいたい。コロナ禍以降の働き方、行期中止の功罪等
	どのように捉えておられるか。
校長	会の開催、放課後実施をやめたことで、教員が子どもと触れ合う時間を確保することが
	できるようになった。
	一方で、事務的な業務が多いのも事実で、多忙であることは変わっていない。
	ただ、体育祭準備等は大変だが、楽しみながら活動できている。
委員	部活の地域移行について、先生方の受け止めはどうか。
校長	現段階での情報を教職員にも共有しているが、教職員は概ね賛成である。
教育長	中学校では、生徒たちに自己有用感、達成感を持たせる取組を行っているものと受け
	止めている。
	<会見小学校>
校長	始業式は、コロナ関連10名、体調不良1名の欠席があったが、それ以外は元気である。
	令和4年度は学校教育目標を「夢や希望をもち 仲間と共に 努力する会見の子」とし、
	会見の地のよさを伝え、発見させていくことをねらい、新たに「会見の」を付け加えた。
	別添資料説明(令和4年度会見小グランドデザイン等)
委員	南中校区では、「気持ちを伝えることが苦手」「自己肯定感が低い」という傾向が
	継続的に見られる。何が原因と考えられるか。
校長	会見小児童アンケートからは「失敗を恐れず挑戦している」という質問に対する肯定的
	回答が80%以上、「夢や希望を持っている」に対する肯定的回答が88%という結果も
	出ており、会見小の子どもには自己評価の高い面も見られる。
	「みんなの前で発表できる」55%、「人の話を聞ける」93%のように、対応する項目で
	対照的な結果が見られるものもあり、このあたりも意識して授業改革を進めていきたい。
校長	法中と南中で生徒の雰囲気が違う。南中の生徒はあいさつを返すまでに一呼吸間があり
	この瞬間にどのような思考が行われているか不明。今後もっと多くの成功体験を重ねさせ
	ていくことが大切。
委員	生徒には、自信をつけてほしいと思う。1人の親としても。
教育長	中学校段階では「気持ちを伝えることが得意である」となるよう、一貫教育の視点をもって
	取り組んでほしい。

委員	中学校で行われているようなメディアに関する啓発を、小学校でも行ってほしい。
校長	小学校ではノーメディアに取り組んでいるが、最近は家庭学習などにもタブレットを使用していることもあり、難しい状況がある。
委員	学力だけでなく生活力に対しても手立てを立てていることがうかがえた。
校長	2学期以後は、自学の取組80%以上となるようねらっていく。
委員	スポ少などに参加している児童からは、あいさつや言葉遣いの面で、できていない印象がある。
校長	一層の指導・取組を重ねていく。
次長	④人権・社会教育課関係
	○図書館年報について
	別冊資料「令和3年度南部町立図書館年報」説明
教育長	意見や質問があればうかがいたい。
委員	利用者増の要因があれば教えていただきたい。
教育長	キナルなんぶの開館が主であるとする。
	【10. 協議Ⅰ】
	1) 委員提案(報告)
	なし
	2) 事務局提案
次長	当日配布資料説明
教育長	日程等の確認をいただいた上で、ご希望があればお知らせいただきたい。
	【11. 協議Ⅱ】
	なし
	【12. 今後の主な予定】
教育長	会議案P.3説明
	【13. 次回委員会開催日について】
次長	1) 9月(第10回)定例教育委員会の開催について
	日時 9月28日(水) 午後1時30分～
	会場 南部町役場 天萬庁舎2F 会議室
	2) 10月(第11回)定例教育委員会の開催について
	日時 10月25日(火) 午後1時30分～
	会場 南部町役場 天萬庁舎2F 会議室
	【14. 互礼・閉会】
	午後4時20分